

【臨時レポート】2011年10月24日現在

## 直近の外国為替市場の動向と当面の見通しについて

### ◆ 外国為替市場の動き

先週末(10月21日)のニューヨーク外国為替市場では、円高・ドル安が進行し、一時75円78銭と8月19日につけた過去最高値(75円95銭)を更新しました。これは、26日の欧州首脳会議でギリシャ支援や銀行の資本強化など危機回避に向けた包括策が出されるとの期待感から、市場のリスク回避姿勢が弱まり、ユーロが上昇する一方、ドルが下落となる中で、円に対してもドルが売られたことが原因となっています。また、21日に閣議決定された政府の円高対策が為替相場に直接影響を及ぼす内容に乏しかったことも、一因と言われています。

なお、その後は、政府・日銀による為替介入への警戒感から円安に戻す動きとなり、本日の東京市場では、15時現在では76円台前半で推移しています。

### ◆ 当面の見通し

米国の景気回復が非常に緩やかなペースにとどまる中、米連邦準備理事会(FRB)は緩和的な金融政策を長期間にわたり継続するとみられ、日米の金利差は当面低水準にとどまると考えられます。この観点からは、ドルに対して円が買われやすい局面が続く可能性があります。

一方、急激な円高に対しては政府・日銀による為替介入の可能性もあり、一方的に円高が進む動きは考えにくいと思われます。また、米国の景気指標の改善傾向も、ドル高・円安方向に作用すると思われる。

当面のドル・円レートは、先週末の動きをうけて不安定な動きが続くと予想されるものの、政府・日銀の為替介入への警戒感もあり、大幅に円高が進む可能性は高くはないと考えます。

<円・ドル為替レートの推移> (2011年1月4日～10月24日)



※対顧客電信売買相場仲値データよりニッセイアセットマネジメントが作成

○当資料は、ファンドに関する参考データをご提供する目的で作成したもので、投資信託の勧誘を目的とするものではありません。○当資料の内容は、作成日現在における当社の判断ですが、将来の成果や利回り等を保証するものではありません。○投資信託はリスクを含む商品です。運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)は全て投資家の皆様のもとなります。元本および分配金が保証された商品ではありません。○取得の申込みにあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずファンドの仕組みやリスク等の内容をご確認の上、ご自身でご判断下さい。

<審査確認番号H23-G-S33>

## 【ご投資にあたっての留意点】

- 当資料は、ファンドに関連する情報および運用状況等についてお伝えすることを目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものです。金融商品取引法等に基づく開示資料ではありません。

## 【投資信託に関する留意点】

- 投資信託はリスクを含む商品です。運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資家の皆様のもとなります。元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当ファンドは値動きのある有価証券等に投資します（また、外国証券にはこの他に為替変動リスクもあります。）ので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドは投資元本の保証や一定の成果は約束されておりません。当ファンドの基準価額に影響を与える主なリスクは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。
- 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますので、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。運用状況によっては、分配金をお支払いできない場合もあります。また、分配金は投資信託財産からお支払いしますので、基準価額が下がる要因となります。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金と異なり、保険契約者保護機構、預金保険の対象となりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払い対象にはなりません。
- ご購入の際には必ず取扱販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお受け取りになり、内容をご確認の上ご自身でご判断ください。

## 【手数料等】

## 【ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 3.675%（税込）  
 換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限 0.5%  
 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限 2.835%（税込）  
 その他費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。目論見書等でご確認下さい。

## 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ニッセイアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく目論見書をご覧ください。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <http://www.nam.co.jp/>

< 設定・運用 >



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY  
ASSET MANAGEMENT

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会